

平成30年6月定例会提出 予算・一般議案一覧

H30. 5. 31

No	議案番号	議 案 の 題 名	概 要	所管課
1	議案第36号	専決処分の承認を求めることについて (平成29年度 熊谷市一般会計補正予算 (第7号))	繰越明許費の補正 (道路整備事業 22,903千円) (市道136号線道路改良事業 11,460千円) (市道137号線道路改良事業 65,270千円) (橋りょう整備事業 45,457千円) (歩行支援施設整備事業 37,901千円) (第2北大通線道路改良事業 83,506千円)	財政課
2	議案第37号	専決処分の承認を求めることについて (平成29年度 熊谷市熊谷都市計画事業土 地区画整理事業特別会計補正予算(第2号))	繰越明許費 (上石第一土地区画整理実施事業 59,774千円) (上之土地区画整理実施事業 356,510千円)	財政課
3	議案第38号	専決処分の承認を求めることについて (熊谷市税条例の一部を改正する条例)	①「地方税法」の一部改正に伴うもの ア 固定資産税に係る土地の負担調整措置の継続 イ 固定資産税に係る“わがまち特例”の廃止 ②平成30年4月1日から施行	市民税課 資産税課 納税課
4	議案第39号	専決処分の承認を求めることについて (熊谷市都市計画税条例の一部を改正する条 例)	①「地方税法」の一部改正に伴い、都市計画税に係る土地の負担調整 措置を継続するもの ②平成30年4月1日から施行	資産税課
5	議案第40号	専決処分の承認を求めることについて (熊谷市国民健康保険税条例の一部を改正す る条例)	①「地方税法施行令」等の一部改正に伴うもの ア 5割減額対象世帯の所得の減額判定基準額の算定に係る被保険 者の数に乘じる金額の引上げ 27万円 → 27万5千円 イ 2割減額対象世帯の所得の減額判定基準額の算定に係る被保険 者の数に乘じる金額の引上げ 49万円 → 50万円 ウ 病床転換支援金等に係る国民健康保険税の特例の延長 ②平成30年4月1日から施行	保険年金課
6	議案第41号	専決処分の承認を求めることについて	①「子ども・子育て支援法施行令」の一部改正に伴い、低所得者世帯	保育課

		(熊谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例)	に係る特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業のうち、教育に係るものの利用者負担の額を引き下げるもの ②平成30年4月1日から施行	
7	議案第42号	平成30年度 熊谷市一般会計補正予算(第1号)	別紙参照	財政課
8	議案第43号	熊谷市税条例の一部を改正する条例	①「地方税法」の一部改正に伴うもの ア 個人市民税に係る非課税限度額の引上げ イ 固定資産税に係る“わがまち特例”の見直し及び導入 ウ 市たばこ税に係る加熱式たばこの課税方式の見直し等 ②アの改正は平成33年1月1日から、イの改正は公布の日等から、ウの改正は平成30年10月1日等から施行 ほか	市民税課 資産税課
9	議案第44号	熊谷市都市計画税条例の一部を改正する条例	①「地方税法」の一部改正に伴い、改修実演芸術公演施設に対する都市計画税の減額の規定を受けようとする者がすべき申告について定めるもの ②公布の日から施行 ほか	資産税課
10	議案第45号	熊谷市立荻野吟子記念館条例の一部を改正する条例	①熊谷市立荻野吟子記念館の管理を指定管理者に行わせることができることとするもの ②平成31年4月1日から施行 ほか	社会教育課
11	議案第46号	熊谷市立児童クラブ条例の一部を改正する条例	①新たに次の児童クラブを開設するもの ア 熊谷市立第4東児童クラブ イ 熊谷市立吉岡児童クラブ ②アの改正は平成30年9月1日から、イの改正は同年10月1日から施行	保育課
12	議案第47号	熊谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	①「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」の一部改正に伴い、放課後児童支援員が有すべき資格に関する基準の追加等を行うもの ②公布の日から施行	保育課
13	議案第48号	工事請負契約の締結について	①概要 熊谷市消防本部高機能消防指令センターほかの改修工事	指令課

		(熊谷市消防本部高機能消防指令センターほか改修工事)	②契約金額 248,400,000円	(契約室)
14	議案第49号	財産の取得について (じんかい 塵芥収集車)	①概要 塵芥収集車2台の取得 ②取得価格 18,228,768円	環境美化センター (契約室)
15	議案第50号	損害賠償の額の決定について	平成29年11月21日に発生した漏水により相手方のガス管を損傷させたため、緊急工事費、本復旧工事費等を賠償するもの	工務課
16	議案第51号	市道路線の認定について	開発行為に伴い本市に帰属された道路等の認定(2路線)	管理課

平成30年度6月市議会補正予算（案）の概要

1 予算規模

（単位：千円）

会 計 区 分	補 正 前 の 額	補 正 額	合 計
一 般 会 計 補 正 予 算（第1号）	64,300,000	35,962	64,335,962
特 別 会 計 の 計	28,630,000	0	28,630,000
一 般 会 計 及 び 特 別 会 計 の 計	92,930,000	35,962	92,965,962
水 道 事 業 会 計	7,475,000	0	7,475,000
合 計	100,405,000	35,962	100,440,962

2 歳出補正予算の主なもの

（単位：千円）

款	事 項	補 正 額	備 考	担 当 課
2	総務費 ラグビーワールドカップ 推進事業	3,399	ラグビーワールドカップ2019の開催 に向け、各種の通訳や翻訳業務などを行う 国際交流員をJETプログラムの活用によ り配置し、業務推進を図る。	ラグビーワール ドカップ2019 推進室
6	農林水産業費 ほ場整備事業	11,040	県が実施する池上地区のほ場整備事業に ついて、国予算の追加配分に伴って事業費 が増加したため、経費の負担割合に応じ予 算を追加する。	農地整備課
10	教育費 スクール・サポート・ スタッフ配置事業	11,592	教員の負担軽減を図り、学力日本一に向 けた質の高い教育活動を推進するため、教 員の業務支援を行うスクール・サポート・ スタッフを市内全小中学校に配置する。	学校教育課

※ そのほか、市へ寄せられた寄附金について、それぞれの寄附目的に応じて基金に積み立てるための予算措置
（1,691千円）を行う。



熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

＜速報＞
平成30年度6月補正予算(案)概要
平成30年5月31日発表

事業の名称等

ラグビーワールドカップ推進事業における国際交流員の配置

1 事業概要

J E Tプログラム

語学指導等を行う外国青年招致事業（The Japan Exchange and Teaching Programme）

【目的】

ラグビーワールドカップ2019の開催に向け、各種の通訳や翻訳業務などを行う国際交流員をJ E Tプログラムの活用により配置し、業務推進を図ります。

【内容】

一般財団法人自治体国際化協会による「J E Tプログラム」を通じて、日本語能力を有する国際交流員（C I R）1名を配置するものです。

【任期】

平成30年8月6日から1年間の予定です。

2 特徴やPRポイント

ラグビーワールドカップ2019に向け、世界に向けた本市のP Rや外国人観戦客の誘致・集客の推進を図ることを目的に、情報発信や英語ボランティアの育成サポート、受入環境の整備など、開催に向けた準備を進めるほか、外国人としての感覚や語学能力を生かし、本市のスポーツ施策や国際交流施策等の推進を図ります。

3 その他

他開催都市の状況：岩手県釜石市、静岡県（袋井市）、福岡県、熊本県、大分県で国際交流員を採用しています。

※ 資料の有無（ 無 ）

担当者 総合政策部 ラグビーワールドカップ2019推進室

担当 水落

連絡先 TEL 048-524-1111

内線 341



熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

＜速報＞
平成30年度6月補正予算(案)概要
平成30年5月31日発表

事業の名称等 ほ場整備事業

1 事業概要

【目的】

埼玉県が実施する県営ほ場整備事業（経営体育成型）「池上地区」に対して、国の平成30年度予算が追加配分されたため、負担金を増額するものです。

【対象】

県営ほ場整備事業「池上地区」熊谷市池上、行田市小敷田
地区面積：68.8ha（計画：農用地49.8ha、道水路7.8ha、非農用地11.2ha）
受益面積：49.8ha（水田49.5ha、畑0.3ha）

【県営事業目的】

農業生産性の向上、農地の利用集積、担い手育成、農業経営の安定化

【県営事業実施内容】

事業期間：平成29年度～平成34年度（予定）
総事業費：721,400千円
平成30年度当初：区画整理工事 7.0ha、埋蔵文化財調査（測量設計）、電柱移設
追加後：区画整理工事11.4ha、埋蔵文化財調査（測量設計）、電柱移設、
及び境界測量、一次利用指定（換地）

2 特徴やPRポイント

当初の計画以上に、区画整理や用排水路・道路整備工事等の面整備事業の進捗率の向上が図られます。

3 その他

事業費負担割合

国50%（0%）、県27.5%（75%）、市15%（15%）、土地改良区7.5%（10%）

※カッコ内は事務費負担割合

関係市受益面積割合 熊谷市95.21%、行田市4.79%

※ 資料の有無（ 有 ・ **無** ）

担当者 産業振興部

連絡先 TEL 588-1329

農地整備課

担当 齊藤

内線 321（妻沼庁舎）直通588-1329



熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

＜速報＞
平成30年度6月補正予算(案)概要
平成30年5月31日発表

事業の名称等 スクール・サポート・スタッフ配置事業

1 事業概要

【目的】

- ・教員に代わってプリントの印刷、配布準備、授業準備の補助、校内環境の整備などを行う「スクール・サポート・スタッフ」を配置することで、教員の負担軽減を図ることを目的とします。

【内容】

- ・市内の全小中学校（45校）に、スクール・サポート・スタッフを週2日、年間35週、1日につき4時間配置します。
- ・スクール・サポート・スタッフは、教員に代わってプリントの印刷、配布準備、授業準備の補助、校内環境の整備などを行います。

【経緯】

- ・教員の負担軽減を図るため、平成30年度の国の概算要求に、教員に代わってプリントの印刷、配布準備、授業準備の補助などを行う「スクール・サポート・スタッフの配置」に係る予算が計上されました。
- ・これを受け、本市においても教員の負担軽減を図るため、平成30年度、スクール・サポート・スタッフを配置します。

【効果】

- ・市内教員の時間外勤務の縮小
- ・市内教員の負担軽減により、教材研究を行う時間や児童・生徒と向き合う時間の増加
- ・教材研究を行う時間や児童・生徒と向き合う時間の増加により、学力日本一に向けた質の高い教育活動を推進

2 特徴やPRポイント

- ・現在、課題とされる教員の負担軽減につながる事業です。
- ・県内では、19の市町で実施します。

3 その他

※ 資料の有無（有 ・ 無）

担当者 教育委員会
連絡先 TEL 524-1111

教育研究所 担当 堀江 広樹
内線 383

平成30年度 スクール・サポート・スタッフ配置事業計画（案）

【目的】

教員に代わってプリントの印刷、配布準備、授業準備の補助、校内環境の整備などを行う「スクール・サポート・スタッフ」を配置することで、教員の負担軽減を図ることを目的とする。

【事業内容】

- 市内の全小中学校（45校）に、週2日、年間35週、1日につき4時間配置する。
- スクール・サポート・スタッフは、次に該当する者の中から、校長の推薦に基づき、熊谷市教育委員会が委嘱する。
 - ・事業の趣旨を十分理解し、積極的に取り組む意欲のある者
 - ・20歳以上で、かつ配置校の保護者でない者
- スクール・サポート・スタッフの主な職務内容
 - ・学習プリント等の印刷、配布準備
 - ・授業の準備、片付けの補助
 - ・環境整備等の補助

子どもの変化やサインに気づけるように、児童・生徒と向き合う時間を増やしたい。

いい授業をするために教材研究の時間を増やしたい。



【今年度の事業計画】

- ・7月 スクール・サポート・スタッフ委嘱
- ・7月～3月 業務（10月、2月 成果の検証）



【事業実施による予想される成果】

- ・市内教員の時間外勤務の減少
- ・市内教員の負担軽減により、教材研究を行う時間や児童・生徒と向き合う時間の増加
- ・教材研究を行う時間や児童・生徒と向き合う時間の増加により、学力日本一に向けた質の高い教育活動を推進

授業の準備・片付け

校内環境の整備

プリントの印刷・配布

etc

スクール・サポート・スタッフを各校に配置



- スクール・サポート・スタッフ
- ・学習プリント等の印刷、配布準備
- ・授業の準備、片付けの補助
- ・環境整備等の補助

【事業経費】

○歳出

11,592,000円

（時給単価920円×1日あたり4時間×週2日×35週×45名）

○歳入

7,728,000円

（歳出額11,592,000円×県費補助金：補助率2/3）



教員

- ・時間外勤務の減少
- ・教材研究の時間増
- ・児童・生徒と向き合う時間増